

現代女性とキャリア連携専攻委員会 2018年度 推薦図書リスト



①書 名：世界を7で数えたら (SUPERIYA)

著 者：ホリー・ゴールドバーグ・スローン著；三辺律子訳

発 行：小学館，2016刊 所 蔵：図書館目白C

請求記号：||933.7||Slo

安藤朗子先生（児童学科）の推薦のことば：人付き合いが苦手なギフテッド（天才）の少女が、唯一の理解者であった養父母の突然の死によって施設にあずけられそうになりますが、困難を乗り越え自分の生

きる場所を見つけていく物語です。偶然出会った多様な文化的背景をもった人々との関係が深まり、お互いが繋がり合い、支え合えあう様子が描かれています。ギフテッド児のこと、そして、教育、要保護児童、多文化社会などについて、様々なことを考えるきっかけになる本だと思います。

②書 名：フランス絵本の世界：鹿島茂コレクション

著 者：鹿島茂著 発 行：青幻舎，2017年刊

所 蔵：図書館目白C，児童 請求記号：||726.6||Kas

鈴木礼子先生（食物学科）の推薦のことば：19～20世紀の愛らしいフランスの絵本の歴史を紹介した本です。現代社会はデジタル画像やデータ解析に基づくエビデンスで物事を議論する方向に動いていますが、この本を開くと、数では計れない世界へ導いてくれます。小さな愛らしい絵本や挿絵、その背景の逸話などから、祖父母や親が子どもに絵本を読みきかせる心があたたまる情景を時代を超えて感じたり、愉快痛快な、シニカルな、時には残酷な思想や教育的示唆に気づかされたりします。興味深く感じたのは、製薬会社の広告「リン酸塩補助食品すごろく」や食物店でのお買い物の挿絵です。食・栄養について当時の関心に目をむけることで、現代にも役立つ新しい発想が得られるかもしれません。鹿島茂先生の絵本収集への熱意にも感銘を受けます。

③書 名：天皇のダイニングホール：知られざる明治天皇の宮廷外交

著 者：山崎鯛介，メアリー・レッドファーン，今泉宜子著

発 行：思文閣出版，2017年刊 所 蔵：図書館目白C 請求記号：||210.6||Ten

是澤紀子先生（住居学科）の推薦のことば：明治天皇と皇后の仮の住まいとして定められた赤坂仮皇居にて内外の賓客を接待する場となった御会食所に焦点が当てられ、日本近代建築史・日本近代美術史・比較文化史という異なる専門家たちによって、その歴史的・文化的意義が読み解かれたものです。宮中外交の場における衣食の文明開化や、食器のデザインに込められた意味、建築にみる「和洋折衷」の意匠などから、明治前期の「和」「洋」の解釈の多様性や変化が知れる一冊となっています。

④書 名：Fashion business 創造する未来：グローバルゼーションとデジタル革命から読み解く

著 者：尾原蓉子編著 発 行：織研新聞社，2016年刊

所 蔵：図書館目白C，被服 請求記号：||589.2||Fas

大塚美智子先生（被服学科）の推薦のことば：東日本大震災以降、物をたくさん所有することの意味を改めて問い直し、人との絆やコミュニティを大事にする動きが大きくなった。人々は、個人としての生き方を重視し、それに沿った消費行動をとるようになり、ビジネスはサービスの機能を重視する方向に変容しつつある。ファッションビジネスはMoving Targetであり、具体的戦略をうち立てることは難しい。本書はファッションビジネスに50年以上身を置いた著者からの、ファッションビジネスにおける新たな価値創造実現に向けたメッセージである。

⑤書 名：善と悪の経済学：ギルガメシュ叙事詩、アニマルスピリット、ウォール街占拠

著 者：トーマス・セドラチェク著；村井章子訳 発 行：東洋経済新報社，2015年刊

所 蔵：図書館目白C，史学，院生活経済 請求記号：||331.2||Sed

植田敬子先生（家政経済学科）の推薦のことば：現代の世界は貧困や環境破壊などの深刻な問題に直面している。それらの解決が進まない理由の一つは、現実の政治や利害関係および権力構造のなかで、それらを解決しようという力より金儲けを優先しようという力の方が強く働くからである。その理由をさらに突き詰めると経済学の中から倫理的判断を捨象したことにあるとするのが本書のテーマである。「神の見えざる手」の存在によって利己心を是認したアダム・スミスについて本書では新たな解釈を提示しており興味深い。

⑥書名：兼好法師：徒然草に記されなかった真実（中公新書；2463）

著者：小川剛生著 発行：中央公論新社，2017年刊

所蔵：図書館目白C，図書館西生田A 請求記号：||910.24||Yos

坂本清恵先生（日本文学科）の推薦のことば：『徒然草』を書いたのは、「吉田兼好」？「吉田兼好」という人物は、実はいなかった！本学非常勤講師もお勧めいただいた、慶應義塾大学文学部の小川剛生先生が解明されたこの衝撃の事実を、一般にも分かりやすく説く本書。「兼好法師」の出自や経歴、実母自筆の書状の紹介などなど、古典文学の世界にも、こんにち新しい発見がもたらされることに、読者はきっと興奮をおぼえることでしょう。日本文学史を書き改める一冊であります。

⑦書名：人間の大地（光文社古典新訳文庫；KAサ1-3）

著者：サン＝テグジュペリ著；渋谷豊訳 発行：光文社，2015年刊

所蔵：図書館目白C 請求記号：||954||Sai

鈴木喜和先生（英文学科）推薦のことば：このフランス人作家の代表作といえれば自ずと知れた『星の王子さま』。しかし私はあえてこちらを勧めたい。この作品には、郵便飛行の黎明期に職業飛行家として活躍した彼の実体験と思索が修辭に富んだまばゆいばかりの文体で綴られている。「愛するというのは見つめ合うことではなく、同じ方向を見ることだ」という言葉に衝撃を受けたのはまだ初々しかった十八の夏。光文社の古典新訳シリーズに読みやすい訳が登場したが、詩人・堀口大學の定訳（新潮文庫）も格調高く捨てがたい。

⑧書名：夜明けの約束（世界浪漫派）

著者：ロマン・ガリ著；岩津航訳 発行：共和国，2017年刊

所蔵：図書館目白C 請求記号：||953.7||Gar

高頭麻子先生（史学科）の推薦のことば：東欧系ユダヤ人作家ロマン・ガリ（1914-80）は、20世紀の世界中を駆け抜けた。現リトアニアの首都ヴィリニウスで生まれ、母親と14歳でニースに移住、フランスに帰化した。そして「フランスの英雄」になるという母の夢をすべて実現した。本作は自伝的作品で、母のような弱者のために世界を取り戻すのだ、というマザコン少年の野望のため悪銭苦闘する、ドラマティックな愛と笑いと冒険の物語である。

彼はユダヤ人だが、ナチスだけを悪者扱いして善人ぶる考え方を嫌い、人間は矛盾に満ち、誰もが悪に陥るものだと考える。独特の奇想天外な着想とロマンティックな世界観ゆえに多くの作品が映画化され、今も世界中で愛されているガリの待望の邦訳である。

⑨書名：数学の言葉で世界を見たら：父から娘に贈る数学

著者：大栗博司著 発行：幻冬舎，2015年刊

所蔵：図書館目白C，数学 請求記号：||410.4||Ogu

中島徹先生（数物科学科）の推薦のことば：著名な理論物理学者である著者が、ご自身の娘さんに向けて21世紀に有意義な人生を送ることができるための数学について書いた本です。本書では、数学は世界を理解するためのことばであるという著者の考え方に基づいて、私たちの日常生活と関係する様々な分野の数学について平易な口調で語られます。この本を読めば、現代社会で私たちが自らの意思で運命を切り開いてゆくために数学がどれだけ役に立つかを理解することができるでしょう。

⑩書名：生物に学ぶイノベーション：進化38億年の超技術（NHK出版新書；440）

著者：赤池学著 発行：NHK出版，2014年刊

所蔵：図書館目白C 請求記号：||464||Aka

市川さおり先生（物質生物科学科）の推薦のことば：厳しい生存競争を勝ち抜いてきた生物たちの機能や技術を、研究・開発に活かす動きが近年盛んになっています。鳥の羽や昆虫の翅の特性に学んだ扇風機や空調機。毛繕いするネコの舌に学んだ、ゴミをコンパクトに圧縮する掃除機などが、マーケットからの支持を集め始めています。こうした「バイオミメティクス（生物模倣技術）」により、革新的な技術が次々と生まれようとしています。生物進化の不思議を読み解きながら、新発想のヒントが生まれるかもしれません。

⑪書名：21世紀の女性と仕事（放送大学叢書；043）

著者：大沢真知子著 発行：左右社，2018年刊

所蔵：図書館目白C，図書館西生田A，家経 請求記号：||366.38||Osa

大沢真知子先生（現代社会学科）の推薦のことば：経済が発展するとどの国でも女性の社会進出が進む。本書は、21世紀の日本社会において結婚や働くことがどのように変化するかをアメリカとの比較で展望したものである。女性の社会進出が進み、共働き世帯が標準世帯になるにつれて、妻や母親としてだけでなく、一人の人間としてキャリアを築く時代が訪れる。本書ではその変化のメカニズムを解明している。

